



圧力制御バルブ取扱説明書

精密プレッシャーレギュレータ

MODEL 6600 SERIES

大流量用プレッシャーレギュレータ

MODEL 6700 SERIES

この度は、「**KOFLOC 圧力制御バルブ**」をご購入して頂き誠に有難うございました。
製品をご使用される前には必ず本書をご熟読いただき、性能が十分に発揮できる様
にお願い申し上げます。



注意

本製品は圧力の調整を行うもので

6600 最大使用圧力：0.8 MPa(G)、環境温度：5～60℃

6700 最大使用圧力：0.9 MPa(G)、環境温度：5～60℃

までの使用条件に適応します。

バルブ本体に表記した流体以外の有毒ガスに使用したり、最高限度を越える温度や圧力で使用したりすると、人体の損傷に至る危険性がありますので、絶対にこのような使い方はしないで下さい。

はじめに

この度、精密プレッシャーレギュレータ MODEL6600、大流量用プレッシャーレギュレータ MODEL6700 をご購入して頂き誠に有難うございます。

- ・本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがあります。
- ・出荷に際しては本書も含め万全の注意を払っておりますが内容に関して不備な点、誤り、記載漏れ等にお気づきの事がございましたら、弊社までご連絡をお願いします。
- ・本製品の保証は弊社出荷後1ヶ年とさせていただきます。
- ・この期間に発生致しました弊社責務によります不具合につきましては、無償にて対処させていただきます。
- ・本書に記載されている注意事項を怠ったり、記載手順以外の方法で使用したりした結果による機器の破損やトラブルに対しては、如何なる責任も負いかねますのでご了承ください。

■MODEL 6600

● 取扱い上の注意事項

1) 取扱方法

- ① 使用する配管はフラッシングを行ってから本器を接続して下さい。配管にゴミ、砂、スケール等が残っていると、作動不良や故障の原因となります。
- ② 配管材を本器に接続する時、十分注意して下さい。シール材の混入、キリ粉の発生などがありますと、作動不良や故障の原因になります。配管する時のシール材は、ネジのはじめ1山にはかからないようにして下さい。
- ③ IN の刻印のある方が流体の入口で、OUT の刻印がある方が出口です。反対方向に取付けますと正常に作動しません。

2) 圧力調整方法

- ① 低圧から高圧へ：減圧弁の調整ツマミを2次側圧力計を見ながら時計方向へ回します。
- ② 高圧から低圧へ：ノンブリードタイプですので、調整ツマミを反時計方向に回し、2次側のガスをストップバルブ等で一旦ラインに逃がし、2次圧力を希望する圧力より下げた後、調整ツマミを時計方向に回して所定の圧力にして下さい。

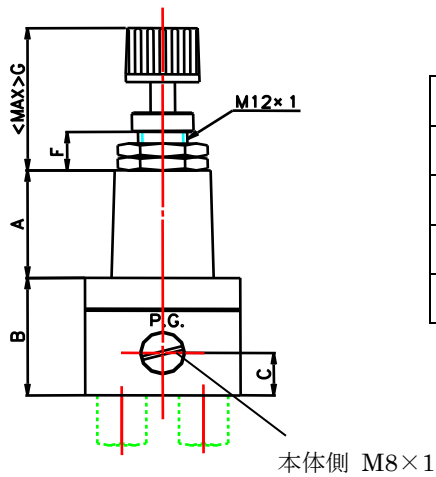
3) その他の注意事項

- ① この減圧弁は仕様の範囲内でご使用下さい。
- ② ガスを導入する前に、減圧弁の調整ツマミを反時計方向に回していっぱいゆるめておきます。この後ガスを導入して下さい。

● 仕様

一次側最大圧力	0.8MPa(G)
二次側制御圧力	A 型： 0.01 ～ 0.3MPa(G) B 型： 0.03 ～ 0.6MPa(G)
最低動作差圧	0.05MPa
耐圧力	0.8MPa(G)
再現性	定格圧力に対し±1% 以内
温度特性	定格圧力に対し ±1%/10℃ 以内
環境温度	5～60℃
接続口	Rc 1/4 (標準) , Rc1/8 (オプション)
流体接触部材質	(A) Al, BSBM, NBR, POM, SUS316,(硬質ガラス) (SS) SUS316, SUS303, FKM,PCTFE, (硬質ガラス)

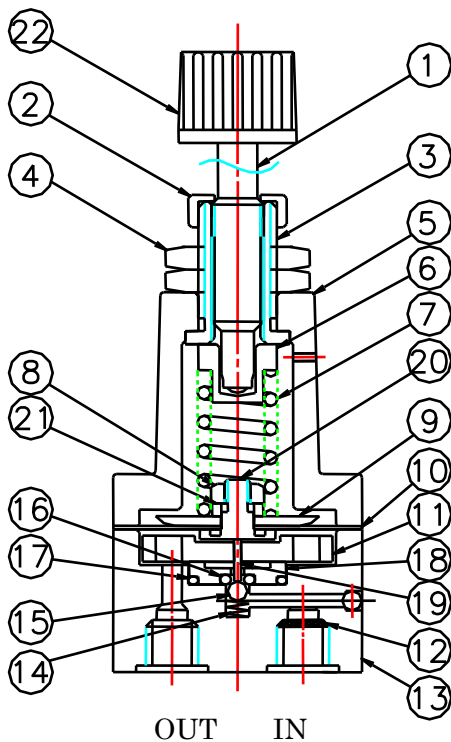
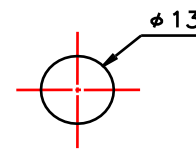
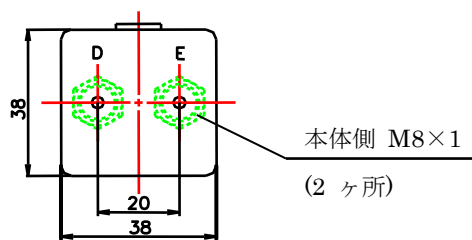
● 構造及び外形寸法図



型式	A	B	C	D	E	F	G
6600A	28	30.5	11	OUT	IN	10	37
6600B	31	30.5	11	OUT	IN	13	40
6600AL	28	33.5	14	IN	OUT	10	37
6600BL	31	33.5	14	IN	OUT </tr		

(mm)

パネルカット



1	調圧軸
2	袋ナット
3	ボンネット軸受
4	パネル取付ナット
5	ボンネット
6	ダイヤフラム弁軸受
7	調圧スプリング
8	M4 ナット
9	ダイヤフラム円板(大)
10	ダイヤフラム
11	押え板
12	フィルター
13	本体
14	スプリング
15	ボール
16	Oリング
17	Oリング
18	ノズル
19	ステム
20	ダイヤフラムカシメ
21	ダイヤフラム円板(小)
22	ツマミ

■MODEL 6700

● 取扱い上の注意事項

1) 取扱方法

- ① 使用する配管はフラッシングを行ってから本器を接続して下さい。配管にゴミ、砂、スケール等が残っていると、作動不良や故障の原因となります。
- ② 配管材を本器に接続する時、十分注意して下さい。シール材の混入、キリ粉の発生などがありますと、作動不良や故障の原因になります。配管する時のシール材は、ネジのはじめ1山にはかからないようにして下さい。
- ③ IN の刻印のある方が流体の入口で、OUT の刻印がある方が出口です。反対方向に取付けますと正常に作動しません。

2) 圧力調整方法

- ① 低圧から高圧へ：減圧弁の調整ツマミを2次側圧力計を見ながら時計方向へ回します。
- ② 高圧から低圧へ：ノンブリードタイプですので、調整ツマミを反時計方向に回し、2次側のガスをストップバルブ等で一旦ラインに逃がし、2次圧力を希望する圧力より下げた後、調整ツマミを時計方向に回して所定の圧力にして下さい。

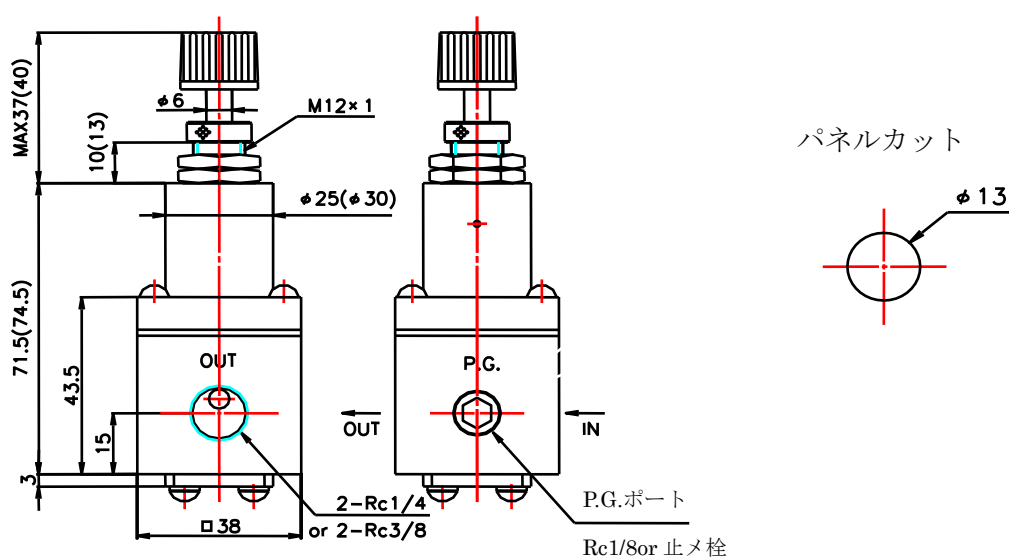
3) その他の注意事項

- ① この減圧弁は仕様の範囲内でご使用下さい。
- ② ガスを導入する前に、減圧弁の調整ツマミを反時計方向に回していっぱいゆるめておきます。この後ガスを導入して下さい。

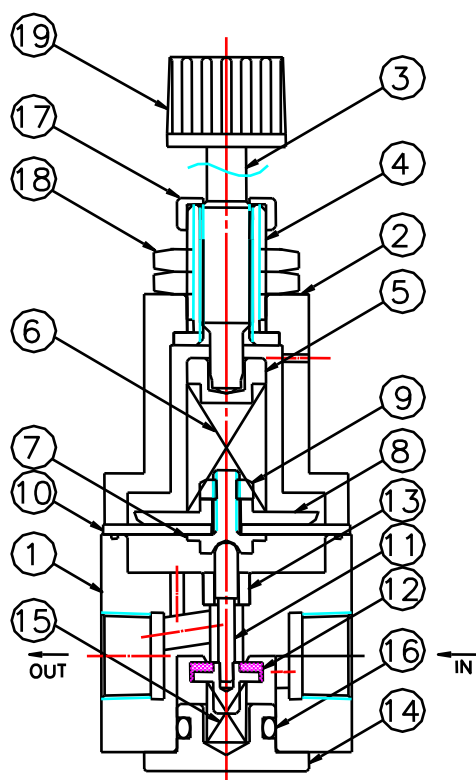
● 仕様

一次側最大圧力	0.9MPa(G)
二次側制御圧力	A 型： 0.01 ～ 0.3MPa(G) B 型： 0.05 ～ 0.6MPa(G)
最低動作差圧	0.05MPa
耐圧力	1.0 MPa(G)
再現性	定格圧力に対し±1% 以内
環境温度	5～60℃
接続口	Rc 3/8 (標準) , Rc1/4 (オプション)
流体接触部材質	(A) Al, BSBM, NBR, POM, SUS316, FKM, (SUS304) (SS) SUS316, FKM, PCTFE, (SUS304)

●構造及び外形寸法



()内寸法は B 型を示す。



1	本体
2	ボンネット
3	調圧軸
4	ボンネット軸受
5	ダイヤフラム弁軸受
6	調圧スプリング
7	ダイヤフラムカシメ
8	ダイヤフラム押え板
9	M4 ナット
10	ダイヤフラム
11	ステム
12	ステムガイド
13	ノズル
14	バネ受け
15	スプリング
16	O リング
17	袋ナット
18	パネル取付ナット
19	ツマミ

● 故障と対策 (MODEL 6600)

故障の内容	原因	対策
圧力の調整ができない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流れ方向が反対、取付が反対です。 2. 調圧スプリングが折損しています。 3. ステム用スプリングが折損しています。 4. ステム O リングにゴミが噛んでいます。 5. ステム O リングが損傷しています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流れ方向を確認して、反対ならば再取付をして下さい。 2. 弊社にて点検・修理を行います。 3. 弊社にて点検・修理を行います。 4. 弊社にて点検・修理を行います。 5. 弊社にて点検・修理を行います。
調圧ハンドルをゆるめても設定圧が 0 にならない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ステム O リングにゴミが噛んでいます。 2. ステム O リングが損傷しています。 3. ステム用スプリングが折損しています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 弊社にて点検・修理を行います。 2. 弊社にて点検・修理を行います。 3. 弊社にて点検・修理を行います。
ボンネットの小穴からガスが漏れている。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ダイヤフラムが破れています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 弊社にて点検・修理を行います。
ボンネットの付近からガスが漏れている。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボンネットがゆるんでいます。 2. ダイヤフラムが破れています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 締め直して下さい。 2. 弊社にて点検・修理を行います。

● 故障と対策 (MODEL 6700)

故障の内容	原因	対策
圧力の調整ができない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流れ方向が反対、取付が反対です。 2. 調圧スプリングが折損しています。 3. ステム用スプリングが折損しています。 4. ステムガイドのパッキンにゴミが嚙んでいます。 5. ステムガイドのパッキンが損傷しています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流れ方向を確認して、反対ならば再取付をして下さい。 2. 弊社にて点検・修理を行います。 3. 弊社にて点検・修理を行います。 4. 弊社にて点検・修理を行います。 5. 弊社にて点検・修理を行います。
調圧ハンドルをゆるめても設定圧が0にならない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ステムガイドのパッキンにゴミが嚙んでいます。 2. ステムガイドのパッキンが損傷しています。 3. ステム用スプリングが折損しています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 弊社にて点検・修理を行います。 2. 弊社にて点検・修理を行います。 3. 弊社にて点検・修理を行います。
ボンネットの小穴からガスが漏れている。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ダイヤフラムが破れています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 弊社にて点検・修理を行います。
ボンネットの付近からガスが漏れている。	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボンネットがゆるんでいます。 2. ダイヤフラムが破れています。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 締め直して下さい。 2. 弊社にて点検・修理を行います。

● 保証

平素はコフロック製品をご愛用いただきまして誠にありがとうございます。
さて当社製品をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項の記載がない場合は、下記の通りとさせていただきます。

保証内容

① 保証期間

保証期間は、当社仕様範囲内にて出荷後1年間といたします。

② 保証範囲

保証期間中に当社の責に帰すべき事由により当社製品に不具合が生じた場合には、代替品の提供または当社工場にて無償により修理をいたします。

なお、当社の責に帰すことが出来ない事由により生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、二次災害、事故補償、当社製品以外への損傷及びその他の保証については、当社の保証対象外といたします。

③ 保証範囲外

保証期間内であっても次の事由に該当する場合は、保証対象外となります。

a) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障。

(製作仕様とご使用時の条件が異なる場合を含みます)

b) ご購入後の落下等による損傷及び故障。

c) 火災、地震、水害、落雷等の自然災害または暴動や戦争によって生じた故障。

d) 配管内からの異物混入により生じた故障。

e) 組込まれた装置との組合せに起因する特有の問題から生じた故障。

f) その他当社の責任外と判断される場合。

なお、当社製品の故障に起因するお客様あるいはお客様の顧客殿での機会損失ならびに当社製品以外への損傷、その他の損害は当社の保証外といたします。